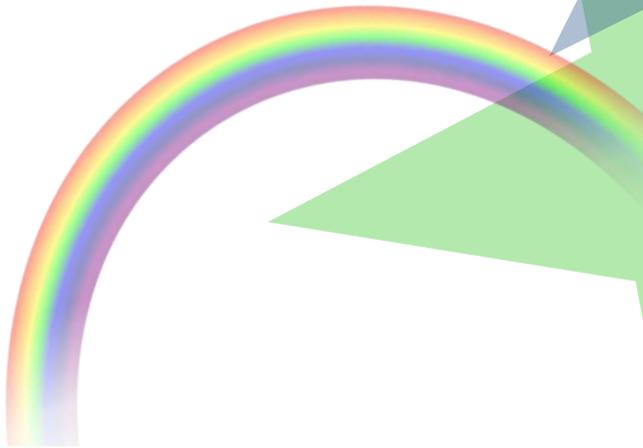
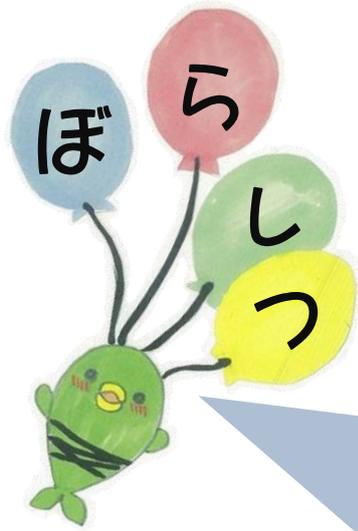


Your Field

vol.16



★table of contents

Page.1～

学生ボランティア活動支援室とは
ボラ室の利用方法

Page.3～

まち×学生プロジェクト
神大マルシェ, オレンジプロジェクト,
六神祭, キャンドルナイト

Page.5～

2018 年度活動報告



学生ボランティア活動支援室とは



学生ボランティア活動支援室とは、教育支援センターの支援のもとで学内外の様々なボランティア情報を学生に紹介する団体です。

我々スタッフも紹介等、ボランティア活動に参加しながら企画・運営にも携わり、日々精力的に活動しています。また、毎年3月頃になるとボランティア学生団体フォーラムに参加し、活動の報告も行っています！

Twitterにてボランティア情報を随時更新！
興味のある方は、ぜひ下記のQRコードから
アクセスしてください。



環境・災害支援・学習支援・子ども支援・キャンプ・福祉・
国際理解など多種多様なボランティア情報をご用意して
おります！

●開室時間について

開室時間：月～金 10時～17時

場所：19号館305号室

※長期休暇中で開室する日はTwitterなどでお知らせします。



《HP》詳しくはこちら！

http://www.kanagawa-u.ac.jp/volunteer_support/



《Twitter》ぜひご利用ください！

<http://twitter.com/volstaff/>

●問い合わせ先

《TEL》 045-481-5661(内線 4440)

《E-mail》 vol-center@kanagawa-u.ac.jp

ご質問が何かありましたら、問い合わせ先までご連絡ください。

なおボランティア依頼については内容・期間・募集人数・活動場所・案内用のチラシ等の情報を送付くださいますようお願いいたします。

詳しい注意事項はHPに記載があるのでぜひご覧ください。

学生ボランティア活動支援室

～利用方法～

利用の仕方を理解して、充実したボランティア活動を行いましょう！
あなたの「やりたい！」を、私たちは全力でサポートします。

終わったら、また
新しいボランテ
ィアにも参加し
てみよう！



(1)来室

～Visit～

学生ボランティア活動支援室は、
19号館305教室にあります。
ボランティアに興味がある方は、
気軽にお越しください。



(4)活動

～Let's volunteer!～

いよいよボランティア活動に挑戦で
す。新たな発見や出逢いを楽しんで
くださいね。あなたにとって、きっと
素晴らしい経験になりますよ。

Volunteer

Cycle

(2)相談

～Consultation～

学生スタッフと相談して、様々な分
野の中から、自分がやりたいと
思うボランティアを選びましょう。

(3)申込

～Application～

ボランティア活動が決まったら、
学生スタッフと一緒に参加の
手続きをしましょう。



※怪我や事故などに遭ってしまった時のため、
ボランティア保険(約350円～)
に加入することをおすすめしま
す。

まち×学生プロジェクトとは？

神奈川大学にとって身近な存在である神奈川区六角橋地域との交流の場を広げ、学生と地域の方々との直接的なコミュニケーションをする機会をつくるために生まれたのが『まち×学生プロジェクト』です。このプロジェクトには、神奈川区六角橋地域の方々、本学学生と教職員が参加しており、学生と地域の方が「あいさつし合い」、そして、六角橋を「卒業しても戻ってきたいまち」にする目標に向かって、企画・運営をしています。

▶まち×学生プロジェクト
定例会（毎月1回実施）



オレンジプロジェクト

9月18日（敬老の日）から9月21日（世界アルツハイマーデー）をメイン期間とし、9月を通して「お年寄りにやさしいまち」をテーマとした認知症啓発や介護に関するイベントを行いました。主な内容として、認知症サポーター講座や介護体験などを、学内ボランティア団体と協同して企画・運営しました。

▶斎藤分小学校で行った劇
(2018.2.15)



▲セレストホールで行った
講演会（2018.9.30）

キャンドルナイト

今年初めての開催となる、本学のゼミと協同して行った企画です。牛乳パックで3000個ほどの家型のキャンドルホルダーをつくり、神奈川大学を幻想的に灯しました。当日は学内学生団体によるコンサートも行いました。地域の方々がつくった家に見立てたキャンドルホルダーには「住み続けたい"まち"をみんなでつくる」という思いが込められています。（2018.12.14 開催）

▶地域の方々に作ってもらったキャンドルホルダー



プロジェクト

神大マルシェ

昨年度に引き続きの開催となった『第2回神大マルシェ』は、神奈川区の野菜、和菓子、手作りの物品販売を行いました。それに加え、神奈川区の魅力が分かるスタンプラリーも行い地域団体や横浜市中央卸売市場にも参加していただきました。今年も約500名の来場があり、大いに賑わいました。学生と地域の方々や出店者の方々との様々な交流があり、「まちの魅力発見！」ができる地域交流イベントになりました。(2018.6.29開催)



▶じゃんけん大会の様子



▶地域の野菜で作ったドレッシングも大好評



▶バルーンツリー



六神祭

六神祭とは、六角橋地域の「六」と神奈川大学の「神」を合わせた名称の六角橋地域の方々と本学学生による地域交流イベントです。

今年度で3回目となり、総勢150名を超える参加者があり、「六角橋郷土かるた作り」を中心としたイベントを行い、交流を深めました。

学生側からフラメンコとフリースタイルフットボールの演技、地域側からオカリナ演奏とダンス発表をする場を設けることで、お互いを知るきっかけをつくることができました。(2018.8.2開催)



◀かるた大会の様子



▶大学生協特製お弁当を一緒に

▶フラメンコのパフォーマンス



◀班対抗クイズ大会



学生ボランティア活動支援室

大倉山子どもフェスティバル

春

毎年2回、大倉山記念館で開催されるお祭りイベントです。子どもたちからお年寄りまで広い世代が集まるので学生はバルーンアートやカフェブースなどを担当しながら同時に世代間交流を楽しめます。今冬はサンタの恰好をして子どもたちにプレゼントを配りました。



ボラ室夏合宿



8月21日～23日に富士見高原研修所にて2泊3日の合宿を行いました。今年は静岡県立大学から二名の方をお招きし、「ミッションを考える」をテーマとしてワークショップを行いました。また、レクやBBQ、最終日のフィールドワークでスタッフ間の交流を深めることが出来ました。



ヒロシマ子ども平和スタディツアー

神奈川の子どもたちに、広島過去の悲惨さと、その後～現状について知ってもらい、平和について考えるきっかけになってほしいと願ってこのボランティアに参加しました。原爆が投下された8月6日の追悼式にも参列しました。地元の子どもたちも、とても熱心に活動に取り組んでいて、私たち学生も大変刺激を受けました。

山形農業体験

神大生協で使用しているのが山形県産の‘はえぬき’種というご縁があり、この活動に参加しました。お米や特産物である梨などを収穫することによって、「農業とはどのようなものか」を学べます。農家の方と直接お話しする機会が設けられ食事から山形の文化を感じ、得られる知識が多くありました。自身が農業を身近に感じられるきっかけとなりました。



夏

ちょいボラ

第1土曜日に横浜外国人墓地の清掃、第3土曜日に横浜の山下公園通りの清掃を行っています。名前の通り1回の活動時間が短いため「ボランティアをしたくても時間がない」という方におすすめです。



おかえり

学童「おかえり」にて毎週水曜日に子どもたちに宿題を教えたり、一緒に遊んだりしています。教員を目指している方や子ども好きの方におすすめです。



文房具ボランティア



学内に回収箱を設置して、使わなくなった文房具を回収し、NGO団体を通して海外の子どもたちに文房具を届けるボランティアです。カンボジアボランティアでは、スタッフが直接現地の学校に届けます。多くの方々の協力のおかげで今年度は「2,958」個集まりました。

通年



2018 年度年間活動実施報告



横浜マラソン

横浜市を挙げての年に一度の大イベント。国内外各地からランナーが集まります。私たちは今回給水所の設営及び、ランナーに水を渡す係を担当しました。懸命に走るランナーの方々がお礼を言ってくださり、私達も元気を頂けました。

遠野まつり

岩手県遠野市で毎年開催される遠野まつりのボランティアです。震災後 KU 東北ボランティア駅伝が築いてきた地元の方とのつながりの強さを感じました。祭り初日は遠野市中心部を踊りながら回り、2 日目は遠野郷八幡宮に踊りを奉納しました。



神フェス(大学祭)

11月3~4日の神大フェスタでは「Vola's Kitchen」を出店し神奈川区の農家さんが作った栄養たっぷりの野菜でミネストローネを作り販売しました。添えたミトロン(神大寺)のパンも大好評。神大グルメ大作戦の人気投票では1位になりました。



横浜市の企業の連携により行われます。主催は「美しい港町横濱をつくる会」で、年2回の横浜中心地区の清掃活動に参加しました。これからも参加者の方々と交流しながら横浜をより美しい港町にしていきたいです。



美しい港町横濱



カンボジアボランティア



カンボジアの子どもたちに理科実験や日本の緑日体験など、参加学生が独自で考えたプログラムで教育ボランティア、文化交流を行います。学内や地域で集めた文房具、子供服を渡したときの子どもたちの笑顔がとても眩しく感じました。また世界遺産アンコールワットや凄惨なポル・ポト時代のトゥールスレンなども巡り、歴史背景を学ぶことができました。学生としてできることを懸命に考え行動し、かけがえのない貴重な経験となりました。



僕のマークがついているのはボラ室企画だよ！



学生ボランティア活動支援室 代表からひとこと

学生代表の川島です。広報誌を読んでいただき、ありがとうございます。

さて、この広報誌を手にとっていただいたということは、少しでも学生ボランティア活動支援室もしくはボランティア活動に興味があると思っています。私たちは、学生スタッフが主体的に楽しく、個性あふれるメンバーで活動しています。ボランティア活動をする理由が色々あるのと同じで、ボランティアにも様々な種類があります。学生生活の新たな経験として、ボランティア活動をしてみませんか。

「ボランティアしてみたいな」と思ったときに一度、学生ボランティア活動支援室にお越しください。あなたの「やりたい」をサポートします。

学生ボランティア活動支援室スタッフ一同お待ちしております。

広報誌担当

安達早那	桜井大地	大森駿斗
奥田真尋	小池涼太郎	柴田紘佑
馬場有奈	高橋佳緒莉	田中翼
三輪将大	安田美奈	

編集後記

広報誌担当の学生スタッフをはじめとする多くの方々のご協力により Your Field vol.16 を無事に発行できました。学生ボランティア活動支援室の活動内容と利用方法を分かりやすく伝えることを目標に編集を進めて参りました。目標が達成されていたら嬉しいです。

【発行日】2019年3月1日

【発行】神奈川大学 横浜キャンパス

学生ボランティア活動支援室 19号館 305号室

TEL : 045-481-5661(内線 4440)

FAX : 045-481-2736



ティアラはボランティアのティア、
ボラちゃんもボランティアのボラと
さかなのボラの組み合わせです！

学生ボランティア活動支援室イメージキャラクター ボラちゃん

